



奈良県経済の概況

横ばいの状態

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比 12 か月連続の減少

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月ぶりの減少

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比 4 か月連続の増加

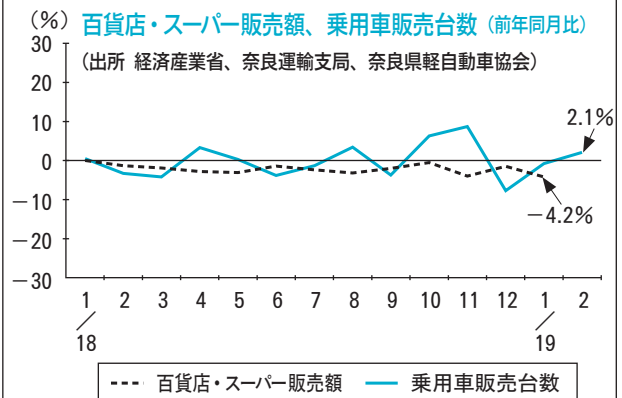
雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.02 ポイント低下の 1.49 倍

企業倒産 倒産件数は 3 か月連続の一桁台

生産活動 鉱工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの低下

1 個人消費

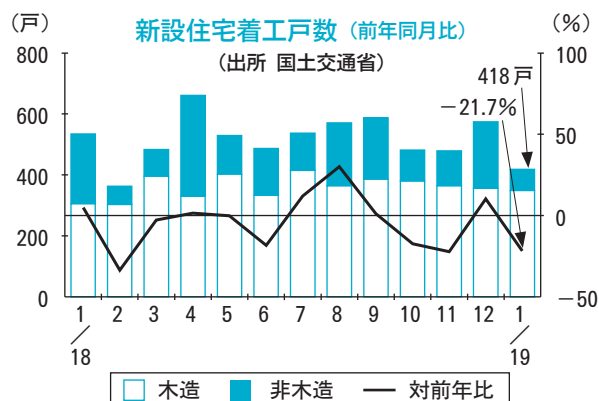
百貨店・スーパー販売額は前年同月比 12 か月連続の減少



- 1月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 4.2%減の 18,416 百万円で、12 か月連続の減少。
- 2月の乗用車販売台数は同 2.1%増の 4,463 台と、3 か月ぶりの増加。普通乗用車は同 8.2%増、小型乗用車は同 1.6%増。軽乗用車は同 2.8%減となった。

2 住宅着工

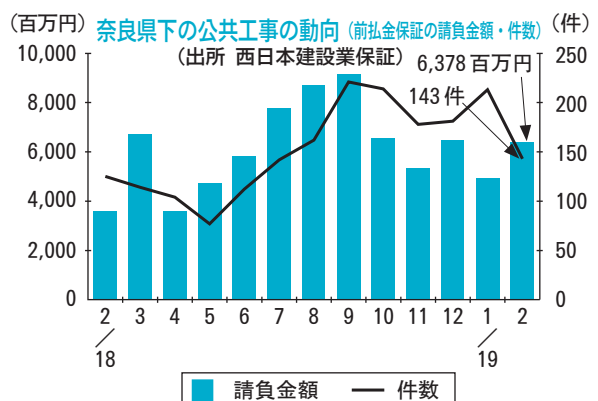
新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月ぶりの減少



- 1月の新設住宅着工戸数は前年同月比 21.7%減の 418 戸と、2 か月ぶりの減少。
- 利用関係別にみると、持家は同 3.1%増の 201 戸と 2 か月ぶりの増加、貸家は同 54.5%減の 96 戸と 2 か月ぶりの減少、分譲住宅は同 6.3%減の 120 戸と 2 か月ぶりの減少となった。

3 公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比 4 か月連続の増加

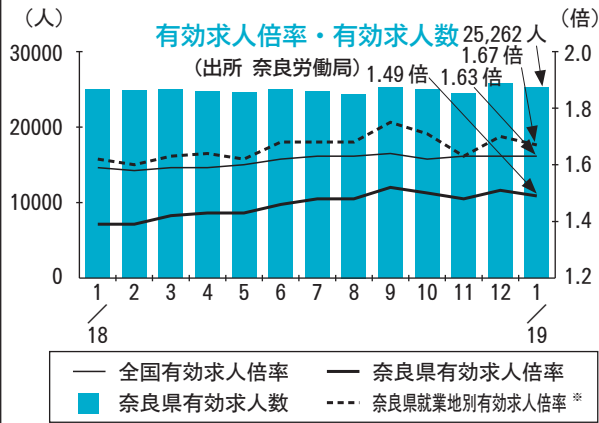


- 2月の公共工事請負金額の動向をみると、全体では前年同月比 77.4%増の 63 億 78 百万円と、4 か月連続の増加。
- 発注者別にみると、国は前年同月比 65.0%増、独立行政法人等は同 45.9%減、県は同 7.9%増、市町村は同 325.6%増、その他の公共的団体は同 30.3%減。

4

雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.02 ポイント低下の 1.49 倍



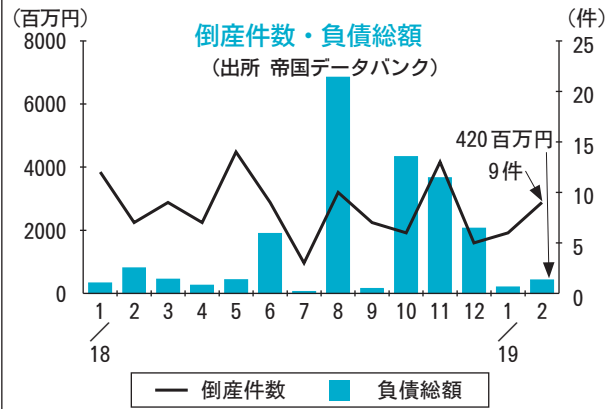
*実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

- 1月の有効求人倍率（季調値）は前月比 0.02 ポイント低下の 1.49 倍となり、2 か月ぶりの低下。前年同月比は 0.10 ポイント上昇。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比 0.24 ポイント低下の 2.19 倍と 2 か月ぶりの低下。前年同月比は 0.08 ポイント上昇。
(2019年1月分公表時に季節調整を実施)

5

企業倒産

倒産件数は 3 か月連続の一桁台

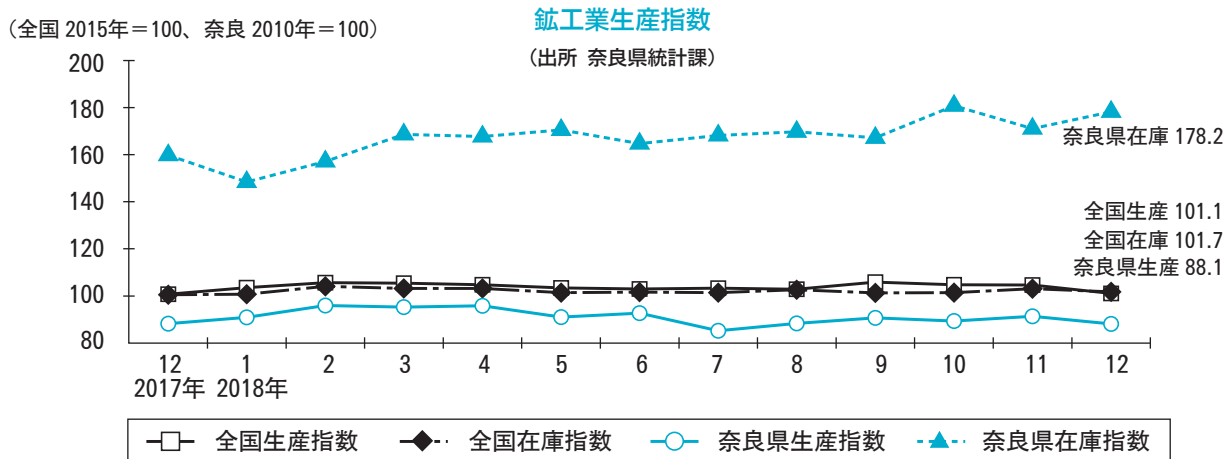


- 2月の倒産状況を見ると、件数は前年同月比 28.6%増の 9 件となり、3 か月連続の一桁台。負債総額は同 47.8%減の 4 億 20 百万円と 2 か月連続の減少。
- 業種別では、小売業が 3 件、建設業、製造業、卸売業、運輸・通信業、サービス業、不動産業が各 1 件。倒産形態では、自己破産が 8 件、民事再生法が 1 件であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの低下



- 1月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比 3.6%低下の 88.1 となり 2 か月ぶりの低下。原指数は前年同月比 0.1%低下の 81.1 となり 6 か月連続の低下。在庫指数は前月比 4.1%上昇の 178.2 となり 2 か月ぶりの上昇。
- 業種別生産指数の動きは、その他製品工業、印刷業、金属製品工業などの 6 業種が前月上昇となる一方、一般機械工業、化学工業、食料品・たばこ工業などの 11 業種が同低下。